

「飛鳥Ⅲ」で広島県産品料理を初披露！

～ 生産者がクルーズ客船から広島の「食」の魅力を発信 ～

広島県では、本県ならではの多彩な食の魅力を、多様な主体と一緒に磨き、発信することで「広島は美味しさの宝庫である」というブランドイメージを創り、広島の地域経済をより活性化させる「おいしい！広島」プロジェクトを進めています。

また、「広島港客船誘致・おもてなし委員会」は、広島港に寄港するクルーズ客船に対し、広島の魅力を発信するツアー造成や、観光を中心とした地域産業の活性化等に取り組んでいます。近年では広島港へのクルーズ客船の寄港回数が年間100回を超えるなど、ラグジュアリー、プレミアムクラスを中心に、国内外から多くの観光客が広島を訪れています。



提供料理イメージ

この度、クルーズ客船へのおもてなしを充実させるため、「広島県産応援登録制度」に登録された食材を、船内レストランにおいて活用いただくよう各船社に提案を行ったところ、郵船クルーズ株式会社が運航する客船「飛鳥Ⅲ」船内でのメニュー提供が決定したことから、生産者とシェフの試食交流会を開催することとなりました。本取組を契機とし、継続して県産食材を使用したメニューの提供が行われます。

今回の取組は、生産者の意欲向上や広島港の発展及び観光を中心とする産業の活性化にもつながりますので、是非取材いただきますようお願いします。

(取材は、別紙による事前申込みが必要です。(取材申込みの締切りは9月1日(火)12時必着))

開催概要(試食交流会、船内見学)

- 1 日 時 令和8年9月3日(木) 10:00～12:00
- 2 場 所 「飛鳥Ⅲ」船内レストラン「Al mare」(広島港宇品外貿埠頭(広島市南区宇品海岸3丁目))
- 3 主 催 広島県、広島港客船誘致・おもてなし委員会
- 4 出席者 株式会社やまのまんなかだ 代表 山田 誠 氏
株式会社藤本農園 代表 藤本 聡 氏
JA全農ひろしま 畜産部 部長 有田 勝司 氏
「飛鳥Ⅲ」シェフ 坂川 明彦 氏
- 5 内 容 ○ 10:00～11:00 「試食交流会」
 [シェフによる料理説明
 生産者による試食(報道機関様にも1社1名分準備します。)
 生産者とシェフによる意見交換会
 ○ 11:00～12:00 「船内見学」



飛鳥Ⅲ 船内レストラン「Al mare」

【「飛鳥Ⅲ」について】

■飛鳥クルーズ概要 <https://www.asukacruise.co.jp/>
「飛鳥Ⅲ」は、「お客様好みに広がる旅」をコンセプトとし、3泊4日のクルーズや日本一周クルーズ、さらに海外クルーズと多方面にわたる航路を提供。

これまで培ってきたクルーズ文化、和のおもてなしを継承しながらも、多彩なダイニング、エンターテインメントやウェルネスなど心身を満たすプログラムを備え、より自由に、豊かに、新たな時代のクルーズを創造します。

「飛鳥Ⅱ」と2隻運航となり、“本物との出会いと感動を伝える”ことをブランドコンセプトに、飛鳥クルーズでしか得られない最幸の時間を創出し、日本のクルーズ文化の発展を目指します。



「飛鳥Ⅲ」※2026年7月現在

船籍:日本 船籍港(母港):横浜港 総トン数:52,265GT 全長:230m 乗客数:680名 乗組員数:約490名
客室数:351室(全室海側バルコニー付き)

広島港客船誘致・おもてなし委員会とは

広島港がクルーズ客船の寄港地として継続的に選ばれることを目指し、港の発展や観光を中心とした産業の活性化、地域振興に寄与することを目的に、官民一体となって幅広い関係者と協議・連携しながら、クルーズ客船寄港時のおもてなしや誘致活動を推進しています。



<https://hiroshima-minato.jp/>

「チア！ひろしま 広島県産応援登録制度」とは

「魅力ある広島の幸をもっと知ってほしい！もっと食べてほしい！」
そんな想いから、広島県の食材のうち、食のプロの審査に合格した「魅力ある商品」を登録し、これらのこだわりの逸品が食卓にのぼるよう、取扱店の拡大やPR活動など全力で応援しています。



広島県産
応援登録制度



<https://www.hiroshima-ouen.com/>

「おいしい！広島」プロジェクトとは



「おいしい！広島」プロジェクトは、「ひろしまは美味しさの宝庫である」というブランドイメージの向上を目指し、広島ならではの多彩な食の魅力を磨き発信していくことで、広島の食文化の発展的継承につなげていく取組です。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oishii-hiroshima/>



<お問合せ先>

- 「本取組(試食交流会)」、「広島港客船誘致・おもてなし委員会」に関すること
広島県土木建築局港湾振興課 ポートセールス担当 野田
【電話 082-513-4013、メール dokouwan@pref.hiroshima.lg.jp】
- 「チア！ひろしま 広島県産応援登録制度」、「おいしい！広島」プロジェクトに関すること
広島県農林水産局販売・連携推進課 課長 田中
【電話 082-513-3582、メール nouhanbai@pref.hiroshima.lg.jp】

※申込締切：令和8年9月1日（火）12時まで（厳守）

取材を希望される場合は、下記「取材申込書」により、メールでお申込みください。

■ 申込書提出先：dokouwan@pref.hiroshima.lg.jp

（〆切までに申し込まれた場合に限り、クルーズ船内での取材が可能となります。）

取材申込書

以下の項目を記載していただき、メールでお申込みください。

（乗船される方、全員の申込みが必要です。代表者登録はできませんのでご注意ください。）

会社名・所属			
参加者名 (英語表記)	氏 (Last name)	名 (First Name)	
生年月日	(例 1998/1/22)		
どちらかに○ をしてください	代表者 / 同行者		
ご連絡先	電話番号		
	E-mail		
写真付き 身分証明書種類	(例：Driver's License ID ナンバー12345678901)		

- ※ 乗船人数の都合上、申込人数が10名に達した時点で受付を終了させていただきます。
- ※ 当日は、9時30分から受付を開始します。
広島港クルーズターミナル待合棟受付へ集合してください（受付終了9時45分）。
- ※ お車で来られる場合は、近隣の宇品波止場公園駐車場（有料）をご利用ください。



■取材のご留意事項 ※必ず最後までご確認ください※

(受付時にご持参いただくもの・手続きについて)

- ・当日は、顔写真付きの公的本人確認書類（パスポート、運転免許証のいずれか）が必須となります。顔写真付きの社員証は、本人確認書類としてご利用いただけません。
 - ・事前に申請いただいたメールアドレスへ、各人の乗船バーコードを送信します。飛鳥Ⅲ乗船口にて読み込み、訪船カードをお渡ししますので、当日必ず持参してください。
- 上記をお持ちいただけない場合は、ご乗船できませんのでご注意ください。

(ご取材人数・カメラ台数について)

- ・原則 1 媒体 2 名様までのご参加とさせていただきます。(テレビの方は、この人数制限の対象外です。) また多くのメディア様からお申し込みをいただいた場合、人数のご調整をご相談させていただきます可能性がございます。予めご了承ください。
- ・船内のスペースに限りがあるため、テレビカメラでのご取材は原則各社 1 台とさせていただきます。
- ・取材場所によっては、三脚・脚立の使用を御遠慮いただく場合があります。また、三脚・脚立は床面設置部が、ゴム等で覆われているものを使用してください。取材に際しては、現場職員の指示に従い、指定の位置で行ってください。
- ・船内見学は、受付にお越しいただいた順番でグループになって見学いただく予定です。複数名で参加の場合は、同行者様とお待ち合わせの上、受付にお越しいただきますようお願いいたします。

(その他ご注意事項)

- ・乗組員の撮影はご遠慮願います。
- ・船内にお荷物を一時的に保管する場所はありません。最低限のお荷物でのご参加をお願いいたします。
- ・受付時間を厳守いただきますよう、お願いいたします。
- ・当日は「ビジネスカジュアル」なお召し物でのご参加をお願いいたします。(ジャケットのご着用は任意ですが、男性の方は襟付きのシャツまたは Polo シャツ、ジャージ以外の長ズボンのご着用をお願いいたします)
- ・船内見学は 12 時完全終了 (下船)となります。